企業・団体名（　株式会社日設管興　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	年齢や性別、各人の適性を十分に考慮した人員配置を行い、差別のない体制移管を行い、経営陣及び管理スタッフへの意識付けを徹底する。					○			○									
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	就業規則にハラスメント禁止の各文を明記している。					○			○		○							
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法に基づき、長時間労働のない体制を整えている。 ・労働時間管理体制の徹底 ・デジタルツールを活用した時短を推進								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人技能制度と現状を把握する勉強会を定期的に実施し理解を深める。 ・今後の実習生雇用も視野に入れ、外国人労働者への適切な処理や労働環境の整備を行っている。											○						
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・社員向け労働安全衛生教育を月に1回定期実施している。 ・事業主のパトロールを定期的に行い、危険排除に努めている。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・経営陣、管理者は部下との面談を行っている。 ・今後、メンタルヘルスに関する方針と計画を策定予定			○					○									
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・女性技術者の雇用、教育を行っている。 ・キャリア採用を積極的に行っている。 ・雇用上限年齢の引き上げを行い、ベテラン人材の活躍できる環境整備を行っている。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・受動喫煙の防止、屋外喫煙場所の整備 ・年1回の全社員への健康診断の実施を行い、協会けんぽ保健員のアフターフォローを実施している。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・技術スタッフへの資格取得奨励と受験補助を実施している。 ・全社員への外部講習会受講の奨励と受講補助を実施している。 ・資格取得者への資格手当の支給を行っている。 ・国の補助金制度を利用した技能資格の取得を推進している。				○				○									
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	就業規則にパートタイム勤務を設け、関係法令に準じた労働条件、公正及び待遇を確保している。								○		○							○

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物は再生業者に処理を依頼し、適正に処理していることを確認している。							○				○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・電動消費量のオンデマンド管理を検討している。 ・電力、燃料の適正使用を省エネに努めている。							○										
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・空調負荷を減らすことを推進している。 ・エコカー導入の推進と順次切替えを実施している。							○					○					
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・技術者、技能者は関連する資格取得や講習受講を行い、法令遵守を徹底している。							○										
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・河川や山林の清掃活動に積極的に参加している。 ・国が勧める省エネ機器の顧客への提案と助成制度の活用を行っている。						○	○								○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	井水を雑排水や空調に活用し、水道水の使用量を抑えている。						○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	自社HPに環境活動報告を公開している。												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・エコカップ運動の推進を行っている。 ・工場で発注する廃材のリサイクルを行っている。						○						○					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職や贈収賄禁止を含む行動規範を就業規則に定め、社員に徹底している。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為を含む行動規範を就業規則に定め、社員に徹底している。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・知財や著作権に関わる委託業務に関しては、常に知的財産保護に関わる契約等を取り交わしている。 ・特許、商標、認証表示等の知的財産権の事前確認を行っている。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報及び顧客情報管理者は特定の社員に既定し、関係書類の管理は適切に取り扱っている。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	中小企業庁が推進しているパートナーシップ構築宣言を公表し、 サプライヤーや事業パートナーとのコンプライアンス遵守に努めている。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	工事部ではISO9001の運用管理の中で、常時実施している。 加工部では生産物に関しては、自社基準品質管理及び加工要領書内容の遵守を徹底をしている。			○					○				○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	ISO9001の運用管理の中で常時実施している。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済							○	○				○	○					○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	工事着手前に地域住民の方への内容説明と理解いただくことを実施している。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地域の防災活動への参画を行っている。 ・組合や協会を通し、自治体との防災活動に協力している。	○	○		○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○								
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	毎月の定例ミーテイングにて社内の法令遵守の重要性を全社員に発信し、周知させている。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営者が適宜、経営理念や行動指針を社員に伝えている。 ISO9001に基づき、目標を明確化具体化し、年次目標を設定し行動している。																	○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	就業規則、ISO9001運用に基づき、社員に発信、周知している。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	同上																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	同上																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	同上																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	パートナーシップ構築宣言を公表し、適切に対応するより、努めている。																	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	事業継続力計画（BCP）を策定し運用している。 組合内で令和5年度、連携事業継続力計画を申請する予定。									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	県や投資育成会社のサポートを利用し、事業承継内容を細分化、具体化し取り纏めの継続中。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17